

令和7年度 シラバス

教科	商業	科目	ビジネス基礎	学年	第1学年	学科 類型	商業科 情報ビジネス科
単位数	3単位	教科書	ビジネス基礎(東京法令出版)				
副教材	全商ビジネス計算実務検定問題集1級・2級(実教出版)						

学習目標	<p>1 ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付け、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育みます。</p> <p>2 電卓の技能を身に付け、ビジネスに関する計算力を磨き、全商ビジネス計算実務検定試験2級と1級の取得を目指します。</p>
------	--

キャリア教育の視点	<p>ビジネス基礎の学習を通してビジネスの意義や役割などビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、豊かな人間性を育み、自己責任や社会貢献の意識など経済社会の一員としての望ましい心構えを身に付け、円滑にコミュニケーションを図り、ビジネスの諸活動に適切に対応する力を養います。また、学習を通して様々な職業と関連させながら学び、将来の職業について考えます。</p>
-----------	---

		学習計画及び内容		考査
1 学 期	4月	第1章商業の学習とビジネス	商業を学ぶ目的とは何か、商業をどのように学んだらよいかについて学びます。	中間考査
	5月	第2章ビジネスに関する心構え	ビジネス活動を実践する際に必要とされるビジネスに対する心構えや、基礎的なビジネスマナー、豊かな人間性を身に付けます。	
	6月 7月	第6章取引とビジネス計算 第1節売買取引の方法	売買契約、売買条件、売買契約の結び方や価格競争について学びます。	期末考査
2 学 期	8月	第2節代金決済の方法	代金決済の方法が様々であることを知り、それぞれの特徴について学びます。	中間考査
	9月	第3節電子商取引と代金決済	電子商取引の仕組みと分類、代金決済の方法について学びます。	
	10月	第4節計算用具の歴史	そろばんの歴史について、日本における伝統と文化の視点などから学習します。	期末考査
	11月 12月	第5節ビジネス計算の方法 第3章経済と流通	度量衡、外国貨幣、割合などについての計算方法を学びます。 経済の基礎的・基本的な仕組みである需要と供給・売買取引などの用語や価格について学びます。	
3 学 期	1月 2月	第4章企業活動	企業の形態と経営組織の種類と特徴、企業における意思決定の流れなどを学びます。 企業の資金調達の方法を学びます。 流通に関連するビジネスの担当者やそれらの活動や動向について学びます。	学年末考査
	3月	第5章身近な地域のビジネス	身近な地域のビジネスの動向について扱い地域の発展に及ぼす影響を分析します。	

学習の方法	<p>電卓を使用した授業を中心に、ビジネス社会における計算のスキルを身に付けていきます。また、座学においてはビジネスの意義や役割についての基礎的・基本的な知識や技術について小テストを行うなどして理解を深めていきます。また、検定取得にも積極的に取り組み、上位級取得に向けて学習していきます。</p>
-------	--

評価の仕方	<p>知識・技術は、定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。</p> <p>思考・判断・表現は、習得した知識や技術を既存の知識や技術と関連付けたり、他の学習や生活の場面で活用したりすることができているか評価します。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。</p>
-------	--

備考	
----	--